

令和5年度牧草類優良品種選定試験 （イタリアンライグラス）

上村 知子、藤井 耕児

Selection test for excellent variety of grasses （Italian ryegrass） （2023.4～2024.3）

Tomoko UEMURA, Koji FUJII

要 約

市販のイタリアンライグラス〔極早生2品種、早生2品種、晩生2品種〕を栽培し、それぞれの収量について調査した。

その結果、1番草、2番草の合計乾物収量で、極早生品種では「Kyushu1」、早生品種では「はたあおば」、晩生品種では「アキアオバ3」が多収であった。

緒 言

イタリアンライグラスについては数多くの品種（銘柄）の種子が一般に販売され、さらには毎年数種の新品種の種子も発売されており、自給飼料生産者は、その種子の選択に苦慮しているところである。そこで今回、「飼料作物系統適応性検定試験実施要領」（改訂6版）に基づき栽培収穫し、それぞれの収量について調査した。

方 法

- 供試品種名：（全6品種）
極早生：さちあおば、Kyushu1
早生：はたあおば、ニオウダチ
晩生：ヒタチヒカリ、アキアオバ3
- 播種日：令和4年10月24日
栽植様式：条播（畦間30cm）、播種量：150g/a（2倍体）、250g/a（4倍体）
はたあおばについては前年種子を使用したため、1.5倍量で播種
- 1区面積および調査面積：1区6m²（1.5m×4m）、4反復乱塊法
- 施肥量

肥料名	施肥日 月/日	施用量 (kg/a)	要素量 (kg/a)				方法
			N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
堆肥	10/4	300	0.26	2.70	4.00	全面散布	
尿素	10/20	0.9	0.41			全面散布	
基肥 合計			0.67	2.70	4.00		
NK2	4/5、 4/19	4	0.64		0.64	側条施肥	
追肥 合計			0.64		0.64		

結 果

1. 気象概要（図1）

気 温：12月中・旬、1月下旬は平年より低く、11月下旬、1月中旬、3月上旬から4月上旬は平年より高く推移した。

降 水 量：11月下旬、12月下旬、1月中旬、3月中旬、4月中旬～5月上旬にかけて多く、間を通じて平年より高く推移した。

日照時間：期間を通して平年値より長く、雨の多い2月中・下旬、4月中・下旬が平年より短く推移した。

2. 生育概要（表1）

- 1) 発芽良否、定着時草勢については、全品種で概ね良好であった。
- 2) 一番草において倒伏が見られた。
- 3) 極早生：「Kyushu1」は一番草、二番草ともに生草・乾物収量が奨励品種「さちあおば」より多収であった。
- 4) 早生：「はたあおば」については前年種子を使用したため、1.5倍量で播種した。そのため、「はたあおば」が生草・乾物収量ともに多収となった。
- 5) 晩生：「アキアオバ3」は、一番草は生草・乾物収量ともに「ヒタチヒカリ」より多く、二番草は少なくなったが、一番草、二番草の合計では「アキアオバ3」が多収となった。

総 評

今回の結果では、イタリアンライグラスの極早生を作付する場合、1番草、2番草ともに「Kyushu1」が多収であった。早生においては、今回は「はたあおば」が多収であったが、播種量が1.5倍量である影響も考えられるため、選定時には考慮すべきである。また、晩生については、一番草は「アキアオバ3」が多収となり、二番草では「ヒタチヒカリ」が多収となったが、一番草、二番草の合計では「アキアオバ3」が多収であった。

これらの成績をもとに、それぞれの作付け形態や給与形態に合った品種の選定をし、自給飼料の増産に努めてもらいたい。

令和5年度牧草類優良品種選定試験（イタリアンライグラス）

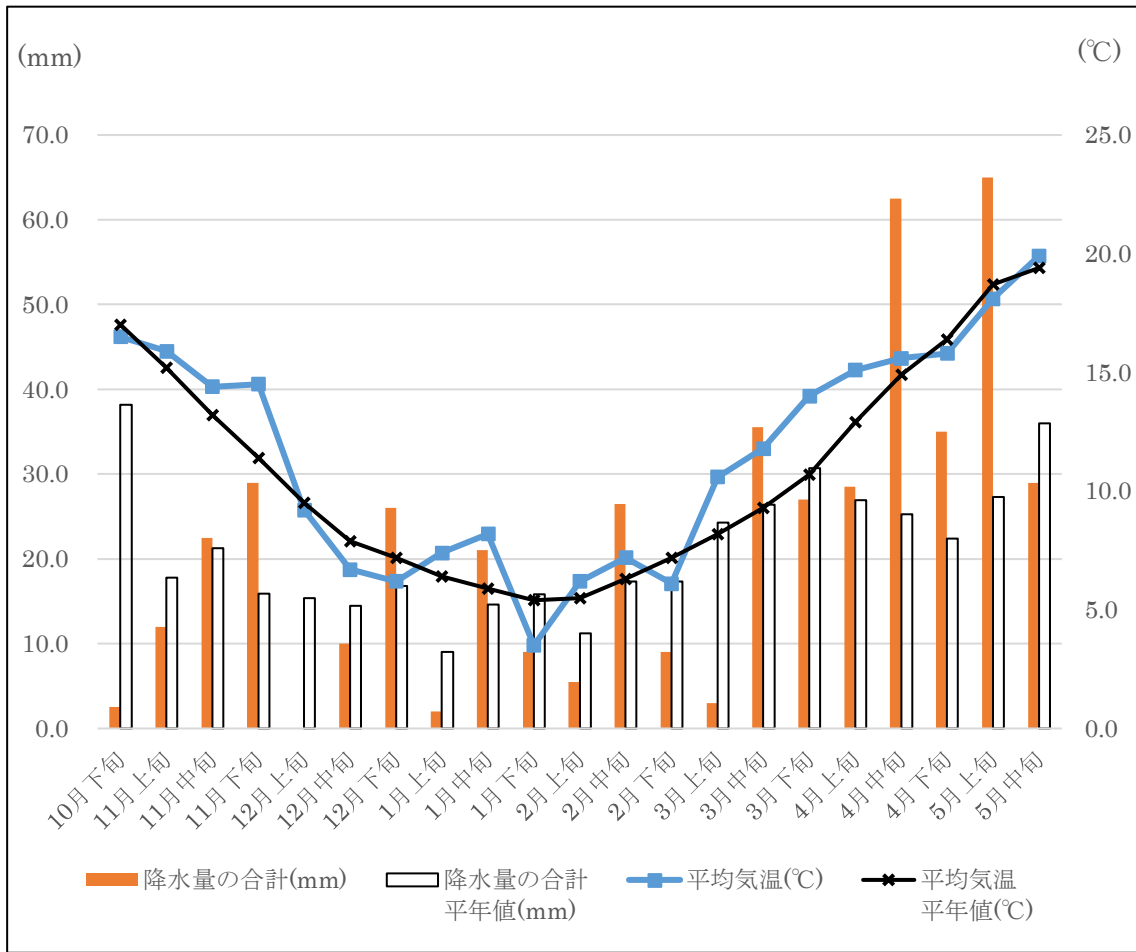


図1 イタリアンライグラス栽培期気象状況

令和5年度牧草類優良品種選定試験（イタリアンライグラス）

表1 令和5年度高能力飼料作物優良品種選定調査結果（イタリアンライグラス）

調査項目	発芽	定着	出穂	収穫日		刈取時		倒伏程度		草丈(cm)	
	良否	草勢	始	1番草	2番草	1番草	2番草	1番草	2番草	1番草	2番草
品種・系統	9/11 9極良	10/27 9極良				9極多	9極多	9甚	9甚		
さちあおば	7.3	6.5	3/22	3/28	4/27	9.0	8.0	4.5	1.0	114.1	92.7
Kyushu 1	8.0	7.3	3/24	3/28	4/27	7.0	8.0	5.0	1.0	118.5	106.1
はたあおば	8.0	7.3	4/3	4/13	5/10	7.3	7.0	5.8	1.0	143.3	98.2
ニオウダチ	7.5	7.3	4/4	4/13	5/10	7.0	7.0	4.0	1.5	143.0	100.4
ヒタチヒカリ	7.8	7.3	4/5	4/18	5/18	5.5	2.5	2.8	1.0	145.6	107.0
アキアオバ3	8.3	7.8	3/30	4/18	5/18	5.0	3.3	4.0	1.0	125.6	96.0
CV (%)	4.3	5.1	-	-	-	-	-	21.5	0.0	9.7	5.1
LSD(5%)	0.6	ns	-	-	-	-	-	1.6	0.0	4.1	5.0

調査項目	生草収量(kg/a)			乾物率(%)			乾物収量(kg/a)		
	1番草	2番草	合計	1番草	2番草	平均	1番草	2番草	合計
品種・系統									
さちあおば	665.4	265.8	931.2	14.8	14.6	14.7	96.8	38.8	135.6
Kyushu 1	716.7	360.4	1077.1	14.4	15.5	15.0	103.0	56.1	159.1
はたあおば	909.0	305.4	1214.4	17.9	14.3	16.1	159.3	43.4	202.7
ニオウダチ	633.3	285.0	918.3	18.6	14.5	16.5	118.9	41.3	160.2
ヒタチヒカリ	871.7	485.8	1357.5	13.7	11.5	12.6	120.5	56.2	176.7
アキアオバ3	960.8	446.7	1407.5	15.6	10.8	13.2	151.0	48.4	199.4
CV (%)	15.9	23.0	16.6	11.4	12.8	9.6	18.4	14.4	13.7
LSD(5%)	ns	70.2	338.0	2.2	2.2	1.5	ns	12.1	ns